



発行所：株式会社じほう www.jiho.co.jp

本社/〒101-8421 東京都千代田区猿楽町1-5-15

支局/〒541-0044 大阪市中央区伏見町2-1-1

©じほう2016

免疫CP阻害薬の治験ニーズに対応

インテリムとCT社

オンコロジー領域中心のCROインテリム（大阪市、浮田哲州社長）と、ウェブサイトを軸に被験者募集の事務機能を持つクリニカル・トライアル（CT社、東京都、滝澤宏隆社長）の担当幹部は10月28日、両社の提携による今後の展開について日刊薬業に明らかにした。

両社は、がん領域での被験者募集と治験機関を結ぶ事業で連携することを24日に発表した。

CT社は昨年5月にがん情報サイト「オンコロ」を開設し、今年5月から事業部として本格スタートさせた。がん治験募集実績については現在、予定を含めて29件の治験案件を掲載。プロダクト別では免疫チェックポイント阻害薬15件、分子標的薬10件が含まれる。治験実施機関の受け入れ実績は大学病院など30件を超える。

同社は、インテリムのがん領域での専門的な治験教育研修システムを評価。提携によって、インテリムが持つ単語辞典など、より柔らかい用語解説をサイト上で紹介できるメリットを挙げた。

一方、インテリムは、がん専門CROとしての高い研修水準と人材育成についてオンコロのサイトを通じて情報提供することで知名度が高められると判断。臨床開発モニター（CRA）へのアピールなどを通じてより豊富な人材開発につなげる目的もあるとした。

●都内でオンコロジーセミナー

インテリムは10月28日に都内で、製薬企業のオンコロジー関係者を対象とした「第2回インテリム・オンコロジーセミナー」を開催した。オンコロジー領域に従事するCRAや学術部員など、製薬関連企業数社から約20人が参加した。

国立がん研究センター中央病院の渡辺裕一氏が「ゼロから知りたい画像診断」をテーマに、画像診断の基本から、見落としがちなポイントなどを詳細に解説した。同社オンコロジー事業企画部の南伸夫部長は「新しい作用機序を持った新薬の開発が目覚ましく、今後も必要な情報をセミナーを介して届ける」と述べた。